

報道関係者各位

2011年5月30日
(財)伊丹市公園緑化協会
伊丹市昆虫館

伊丹市昆虫館における 陸前高田市立博物館 被災昆虫標本の修復作業について

伊丹市昆虫館では、平成23年東北地方太平洋沖地震により被災した岩手県陸前高田市立博物館の収蔵昆虫標本を受け入れ、現在修復作業を行っております。

<陸前高田市立博物館について>

陸前高田市立博物館は、先の東北地方太平洋沖地震及び津波により壊滅的な被害を被り、職員も全員死亡されました。そのため、岩手県立博物館が中心となり、同市立博物館の収蔵資料の救出及び復元作業を行っております。

<当館受入の被災昆虫標本について>

岩手県立博物館の依頼を受け、当館が修復を担当する被災昆虫標本10箱（鱗翅目1,359点）が5月18日に当館に到着。すでに修復作業に入っております。

<修復作業について>

当館スタッフを中心として、標本に付着した土砂・カビ・塩等の洗浄と乾燥処理を行い、一年後をめどに岩手県立博物館に返却予定です。



救出されたミヤマカラスアゲハ



津波による土砂で汚れた昆虫標本

<本件に関する問い合わせ先>

伊丹市昆虫館 住所／〒664-0015 伊丹市昆陽池3-1昆陽池公園内
電話:072-785-3582 Fax:072-785-2306 E-mail: ge7n-skmt@asahi-net.or.jp

担当者：奥山清市（主任学芸員）・長島聖大（学芸研究員）・坂本昇（主任学芸員）